

パトカーに試乗しハンドマイクを握って喜ぶ子ども

# 催し多彩 笑顔の50年

## 梁川交通公園で記念感謝祭

函館市と函館中央交通安全協会(片岡格会長)は14日、梁川交通公園開園50周年記念感謝祭を同公園で開いた。多くの親子連れがパトカーの試乗や足踏みゴーカートトリレー、大人2人で乗車できるゴーカート無料開放などを楽しんだ。

(山崎大和)



### パトカー試乗 お巡りさん気分

感謝祭は2011年から指定管理者の同協会主催で開催し、今回は節目を記念し、市が主催に加わった。周年記念の感謝祭開催は初めて。

開会式で、片岡会長が「利用者はもちろん、多くの企業・団体の支援のおかげ。入園者数は毎年3万人を超え、市民、観光客、修学旅行生に楽しんでもらう施設にしたい」とあいさつ。市民部の横川真奈美次長もあいさつした。

パトカーの試乗は、子どもたちが運転席や助手席に座り、ハンドルやハンドマイクを握るなどして「お巡りさん気分」を満喫。認定こども園の華幼稚園年長の谷口遥紀ちゃん(5)は「楽しかった。マイクが格好いので、将来は警察官になりたい」と目を輝かせた。

道函館バイコロジをすすめる会主催の自転車安全運転教室が行われたほか、ゴーカート無料開放は1周だけ大人2人で乗車ができる人気を呼んだ。お楽しみみ抽選会もあり、子どもたちを喜ばせた。

同園は1969年5月、交通知識やマナーを学ぶ施設として開園。18年度の利用者は、前年度比1933人減の3万1930人。10月31日まで、午前9時〜午後5時。月曜休園。